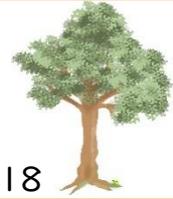




豊小だより

2020.11.18



通うのが楽しい学校づくりを目指して



文部科学省が10月に「令和元年度 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」結果を公表しました。それによると、全国の小・中・高・特別支援学校におけるいじめの認知件数は61万2千件で、千人当たり46.5人と増加傾向にあるとのことでした。福井県では、平成30年度より減少し、千人当たり17.2人でした。

本校でも、いじめ防止対策推進法に基づき策定した「いじめ防止基本方針」を毎年見直し、年間行動計画に従っていじめ防止に取り組んでいます。その一環として、先日保護者の皆様にいじめに関するアンケート調査を実施しました。たくさんのご意見をいただき、教員が把握し切れていない情報を得ることができました。早速に指導に生かすことができ、保護者の皆様のご協力に心から感謝申し上げます。また、アンケートには、いじめに対する指導についてのご意見も多数寄せられました。本号では、その一部をご紹介します。

- 定期的にこういうアンケートがあるといいと思います。
- いじめは絶対にいけないということを教えてください。
- いじめや辛い思いをした子がいたら、クラスみんなでどうするといいか考えてほしい。
- 困っている人がいたら知らないふりをせず、声が掛けられる人になれたらいいのかなと思います。
- いじめと遊び(からかい)の違いを分かってほしいと思います。言葉や態度でも相手は辛い思いをすることを知ってもらいたいです。
- 子供は辛いことを親に話せないときがあります。親に心配を掛けたくない等。先生と子供たちの信頼関係があれば早い段階でいじめを話せると思います。今はLINE等親が知らないところで傷つくことがあるのかもしれない。
- 嫌な思い、辛い思いをしたときに、親、先生、友達の誰かに自分の気持ちを伝えられる勇気をもてるいいなと思います。また、友達にどんな言葉や行動でそういう思いにさせるか、想像力を育める指導をお願いしたいです。
- 子供たちの言葉や表情から、いいことも悪いこともたくさん感じとっていただきたいです。特にいじめ等の問題には、子供の気持ちに寄り添ってしっかりと対応していただけるよう、よろしくお願いします。



*豊小だよりは、本校のホームページからもご覧いただけます。右のQRコードからアクセスできます。→



○いじめは、大人や先生のいないところで起こっているようです。いじめられている子の様子、変化に早く気付いてほしいです。子供は必ずサインを出しているので、どう対応していけばいいか伝えてほしい。

○我が子から、先日いじめのアンケートがあり、その後、先生と話をしたと聞いたのでよかったと思います。先生には、相手の子を指導してほしいと言うよりも、今子供たちの中で起こっていることを把握して、子供たちの様子を見守っていただけたらと思っています。

○休み時間の子供たちの遊びに寄り添う先生の人数強化と、どんな遊びをしているのかを把握してほしい。

○いじめ被害者にはフォローを、加害者には保護者を含めて指導を。

○いじめがあったら絶対に隠さないでほしい。

○もし、深刻な状態だと学校が判断した場合、第三者を入れてしっかり調査をしてほしい。

○些細なことでも情報の共有をしてほしい。チームで取り組みたいと思っています。

○クラスが仲良くて楽しいと言っています。実際は見えていないし分からないですが、学校全体的にどのような雰囲気なのかとか、知りたいなと思うことはあります。

○すぐに対処いただいて、先生からの連絡も早くお知らせしていただけてとても良かったです。その後の様子も報告してくれたので、とても安心しました。

○子供が友達5人とリレーをしたときのこと。チームで分けると一人余ってしまうと思ったが、足が速い二人のチームはそれぞれ1周ずつ、3人のチームは二人が半周ずつ、一人が1周で計2周走ることにしたとのこと。一人を省くのではなく、5人でどうしたら遊べるかを考えて遊べたこと、また、それが当たり前で来たことがとてもうれしかったです。



「いじめはどこにでも起きるもの」という認識で、日々の指導に当たっています。未然防止のために、道徳科の授業において、心を見つめさせたり生き方について考えさせたりする指導に努めています。また、毎月「心のチェックカード」による児童アンケートや、担任によるふれあい相談会（個人面談）、スクールカウンセラーによる全員面談などを実施していますが、今後も保護者や地域の皆様と手を携えて早期発見に努めたいと思います。

11月24日から12月11日は、本校の人権週間です。「友達のいいところ見つけ」や「学級の人権宣言づくり」など、自他を認め合う活動を通して、自己有用感を育む取組を行います。お子様がワークシート等を持ち帰った際には、学習の様子をお聞きいただき、ご家族でお子様と人権について話をさせていただきますよう、よろしくご協力の程お願いします。



11/13たてわり活動の様子



